

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	7,027,697	6,926,674	101,023
有形固定資産	6,717,872	6,616,257	101,615
土地	4,148,026	4,148,026	0
建物	2,229,639	2,189,311	40,328
その他の有形固定資産	340,207	278,920	61,287
その他の固定資産	309,826	310,417	△591
流動資産	1,432,369	1,342,415	89,954
現金預金	1,366,364	1,235,754	130,610
その他の流動資産	66,005	106,661	△40,656
資産の部合計	8,460,067	8,269,088	190,979
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	677,383	544,714	132,669
長期借入金	244,546	121,624	122,922
その他の固定負債	432,837	423,090	9,747
流動負債	1,188,891	1,157,581	31,310
短期借入金	89,302	123,372	△34,070
その他の流動負債	1,099,589	1,034,209	65,380
負債の部合計	1,866,274	1,702,295	163,979
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	8,938,831	8,924,545	14,286
第3号基本金	55,000	55,000	0
第4号基本金	231,000	231,000	0
基本金の部合計	9,224,831	9,210,545	14,286
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	2,631,038	2,643,752	△12,714
消費収支差額の部合計	△2,631,038	△2,643,752	12,714
負債の部、基本金の部、消費収支差額の部合計	8,460,067	8,269,088	190,979

※千円単位四捨五入のため、合計が合わないことがある。

平成26年度末は、現金預金が1億3千万円増加しましたが、おもに借入によるもので、長期借入金も増加しています。また、短大のトイレ改修工事や専門学校看護科の施設工事などにより、建物が4千万円増加しました。総資産は84億6千万円となり、前年度末に比べ1億9千万円増加しています。

負債の部については、借入金が返済により1億3千1百万円減少し、新規借入により2億2千万円増加したため、長期・短期の借入金の合計が8千9百万円増加しています。また、退職給与引当金の繰入と長期未払金の発生により、固定負債が1億3千万円あまり増えたため、負債総額は前年度末より1億6千万円増加しました。

総資産から負債の部合計を差し引いた正味財産は65億9千万円となり、前年度末に比べ2千7百万円増加しました。